

# 群馬県農業農村整備計画 2020

（ぐんま水土里保全整備プラン）

～豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり～

【基本施策】 令和3年度 実施計画（一部改正）

※群馬県農業農村整備計画2020の計画期間の終期を令和6年度から令和7年度へ変更したことに伴う、数値目標の見直しを行った。

## 1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

### 【計画内容】



#### (1) 担い手への農地集積を図る生産基盤整備

- ・ **上細井中西部地区【前橋市】ほか15地区において区画整理などの基盤整備を実施・支援し、担い手への農地集積を促進します。**

単位：ha

数値目標	基準年	実施計画	目標年
	H30	R3	R7
生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【累計値】	256	395	517

- ・ 【中部】上細井中西部、境小此木東部「伊勢崎市」 【渋川】中原「渋川市」、笠張「渋川市」 【西部】笹川沿岸「藤岡市」、牛田川除「藤岡市」、保美「藤岡市」、宇田・一ノ宮「富岡市」 【吾妻】仙之入「嬭恋村」、干俣「嬭恋村」 【利根沼田】牛の平「片品村」、上宿原「川場村」 【東部】緑町「太田市」 【館林】五箇谷「板倉町」、下江黒「明和町」、城沼水路「館林市、板倉町」

#### (2) 営農条件改善のための生産基盤整備

- ・ 赤城南第2地区【渋川市】ほか3地区において、農道の路面補修等1.1km及び路面等の点検診断を実施します。
- ・ 【渋川】赤城南第2 【吾妻】大笹「嬭恋村」、榛名西麓1期「東吾妻町」、嬭恋西部「嬭恋村」
- ・ 宝泉【太田市】及び城沼地区【板倉町】において、水路改修や、畦畔除去による区画拡大等を支援し、営農条件の改善を図ります。

#### (3) スマート農業に対応した生産基盤整備の推進

- ・ 水田における水管理労力軽減を図るためのスマート農業（自動給水栓）の実証試験を東部地域で実施します。

## 2 持続的な農業用水の安定供給

### 【計画内容】



#### (1) 農業水利施設の長寿命化

- ・ **赤城大沼用水3期【前橋市】、美野原2期【中之条町】において、長寿命化対策工事を完成させます。**

単位：地区

数値目標	基準年	実施計画	目標年
	H30	R3	R7
基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【累計値】	14	21	29

- ・ 佐波新田用水1期、2期地区【伊勢崎市、太田市】において、長寿命化対策工事に着手します。
- ・ 赤城大沼用水3期、山子田【榛東村】、大正用水3期【前橋市、伊勢崎市】、美野原2期及び藤川用水地区【邑楽町】において、長寿命化対策0.4km及び揚水ポンプ更新工事等を行います。

・ 【中部】赤城大沼用水3期、佐波新田用水1期、2期、山子田、大正用水3期 【吾妻】美野原2期 【東部】藤川用水

#### (2) 土地改良区の体制強化

- ・ 天狗岩堰土地改良区と中群馬土地改良区の合併に向けた取組を支援します。
- ・ 中部、西部及び吾妻管内において、土地改良区の維持管理計画書の見直しを支援します。

#### (3) 農業水利施設の維持管理合理化

- ・ 鐮川水系の農業水利施設の用水利用及び維持管理の合理化に向けた構想検討を支援します。

### 3 安全安心な農村づくり

#### 【計画内容】



#### (1) 防災重点ため池の豪雨・地震対策

- ・別分貯水池【榛東村】などの防災重点ため池5箇所ハザードマップの作成と、26箇所の詳細調査を支援します。

単位：箇所

数値目標	基準年	実施計画	目標年
	H30	R3	R7
ハザードマップの作成及び豪雨・地震対策の詳細調査を完了させる防災重点ため池数【累計値】	45	129	197

- ・防災重点ため池の寺ヶ入溜池【太田市】及び湯之入上溜【太田市】において、豪雨・地震対策工事に向けた詳細設計を行います。

#### (2) ため池の管理体制整備

- ・ため池管理者、市町村及び消防や警察等の関係機関を含めた緊急連絡体制を整備します。
- ・ため池の点検・監視におけるチェックポイント等の設定など、点検手法の検討を行います。

#### (3) 農村の防災減災対策

- ・北ろく赤谷地区【沼田市、昭和村】ほか3地区において、石綿セメント管の布設替え14.0km（撤去）を実施します。
- ・【中部】榛名東部「榛東村、吉岡町」、富士見「前橋市」 【利根沼田】赤城原「沼田市、昭和村」、北ろく赤谷
- ・河振地区【甘楽町】において、地すべり対策工事に着手します。
- ・わらび峠地区【中之条町】ほか7地区において、地すべりの前兆を早期把握するため、地域住民と連携した監視体制を構築します。

## 4 魅力ある農村の構築

### 【計画内容】

#### (1) 地域の協働活動による多面的機能の維持・発揮

- ・ **土地改良区と連携した活動組織【多面的機能支払交付金】の立ち上げを推進します。**
- ・ **農地整備事業等の事業化を検討している地域で活動組織の立ち上げを推進します。**



単位：ha

数値目標	基準年	実施計画	目標年
	H30	R3	R7
農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【累計値】	17,748	18,255	20,000

・多面的機能支払交付金の活動組織数：280〈8〉組織

【中部】58組織 【渋川】15組織 【西部】47〈2〉組織 【吾妻】33〈2〉組織

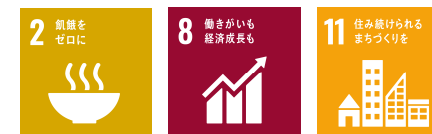
【利根沼田】68組織 【東部】28〈3〉組織 【館林】31〈1〉組織 ※〈 〉内は広域組織で内数

#### (2) 農村生活環境の保全整備

- ・ 農業集落排水施設について、二ノ宮【前橋市】、前橋東部【前橋市】、花咲【片品村】及び市野井・市地区【太田市】の4地区において最適整備構想に基づき、計画的な改築・更新を支援します。
- ・ すべての事業実施に際して、希少動植物の調査、保護を行い環境に配慮した整備を行います。

## 5 地域資源を活かした中山間地域の振興

### 【計画内容】



#### (1) グリーン・ツーリズム、農泊の推進

- ・ 農泊モデル地区（農泊×キャンピングカー）の県内各地域への横展開を行います。
- ・ 西部地域において、農泊モデル地区の支援に向けての調整を行います。

単位：地区

数値目標	基準年	実施計画	目標年
	H30	R3	R7
農泊モデル地区支援【累計値】	0	1	3

#### (2) 中山間地域の農業生産活動の支援

- ・ 農業者に対する中山間地域等直接支払制度の周知に向けて、農業事務所や市町村担当者を参集した会議等の開催やより効果的な周知方法等の検討をします。

#### (3) 中山間地域の特性を活かした整備構想策定

- ・ 「元気な地域づくり」整備構想を市町村や地域住民と協力して作成します。